

## クリスチャン生活と召会生活における神の王国の発展

(土曜日—夜の部)

メッセージ 6

二つの王国の衝突と、召会の働きと責任

聖書：マタイ 6:10. 12:26, 28-29. エペソ 6:10-12. 啓 12:10. 11:15

### I. 宇宙には二つの王国、すなわち神の王国とサタンの王国があります——マタイ 6:10, 33. 12:26, 28 :

A. 王国は特定の命の総合計です :

1. 神には彼の命があり、その命から神の王国が生み出されます——エペソ 4:18. マタイ 12:28。

2. サタンには彼の邪悪な命があり、その命からサタンの王国が生み出されます——ヨハネ 8:44. マタイ 12:26。

B. 創世記第2章9節の二本の木は、神とサタンのしるしとして、二つの源です。この二つの源の結果は、二つの王国、すなわち神の王国とサタンの王国となります——マタイ 12:26, 28。

C. 人類全体は、人の命の王国であるだけでなく、それにもましてサタンの命の王国でもあります——13:38. ヨハネ 8:44. 使徒 13:10. I ヨハネ 3:10 :

1. 人類は、サタンの命とそのすべての活動の総合計となりました——5:19。

2. 人の王国はサタンの王国、サタンの王国となりました。

D. この時代の神であるサタンは、この世の支配者であり、空中の権威の支配者です——ヨハネ 12:31. 14:30. 16:11. II コリント 4:4. エペソ 2:2 :

1. サタンは彼の権威と彼の使いたちを持っています。彼らは彼の従属者、すなわちこの暗やみの世の支配者、権威、管轄者です——使徒 26:18. マタイ 25:41. エペソ 6:12。

2. サタンは彼の王国、暗やみの権威を持っています——コロサイ 1:13。

E. 地上には二つの王国があります。それは暗やみの王国と、光の中にある神の王国です。これら二つの王国は今や地上で互いに対立しています——使徒 26:18。

### II. 天の王である主イエスが来て、地上の人たちの間に神の王国を設立したので、二つの王国が衝突しています。一つの戦いが激しく進行しており、わたしたちが戦う必要があります——エペソ 6:12 :

A. 霊的戦いは、神の王国とサタンの王国との間の戦いです——マタイ 12:26, 28 :

1. 霊的戦いの目的は、神の王国をもたらすことです——啓 12:10。

2. 神の王国は、神聖な意志を活用して、神の力によってサタンの力を覆すことです——マタイ 6:10. 12:28。

B. 宇宙には二つの大きな原則があります。それは、神の権威の原則とサタンの反逆の原則です。神とサタンとの間で争いになっている唯一の問題は、権威と反逆に関してです——使徒 26:18. コロサイ 1:13 :

1. 反逆は、神の権威を否むことであり、また神の支配を拒絶することです——イザ

ヤ 14:12-14. エゼキエル 28:2-19。

2. サタンは神の権威に対して反逆しましたが、また人は神に対して反逆することによって神の権威を犯しましたが、神はこの反逆が継続することを許さず、地上に彼の王国を設立します——啓 11:15。
  3. 神の王国は、反逆を征服する力です——マルコ 4:35-41。
  4. 主イエス、すなわち肉体と成った神は来て、神の王国を設立しました。すなわち一つの領域を設立しました。神はその中で彼の権威を行使することを通して、彼の定められた御旨を完成することができます——ヨハネ 1:1, 14. 3:3, 5. 18:36。
- C. 主は神の霊によって悪鬼どもを追い出し、神の王国が臨むようにしました——マタイ 12:28 :
1. 主は悪鬼どもを追い出した時、戦って、サタンの王国を破壊し、神の王国をもたらしていました—— 28 節. マルコ 3:23-28. ルカ 9:1。
  2. 神の霊は、神の王国の力です。神の霊が力を持っている所には、神の王国があり、悪鬼どもには立場はありません——マタイ 12:28。
  3. 神の霊が神に敵対する反対や反逆に対して権威を行使する所に、神の王国があります—— 28 節。
- D. マタイ第 12 章が啓示しているのは、サタンが強い人であって、神の創造された人々を強奪しており、その強い人の強奪する手から人々を連れ出すために、彼を縛る必要があるということです—— 29 節 :
1. 主イエスは悪鬼どもを追い出す前に、まず強い人を縛りました。これが霊的戦いの秘訣です。
  2. マタイ第 12 章 29 節の「家」は、サタンの王国を指しています。「彼の家財」は、墮落した人々を指しています。彼らはサタンの下におり、彼の器、道具であって、彼が用いるために彼の家の中にあります。
  3. このことが示しているのは、もしわたしたちが神の王国を設立し、墮落した人類をサタンの王国から奪おうとするなら、まず強い人を縛らなければならないということです。強い人を縛る方法は、祈ることです——マルコ 9:25-29。
  4. これは神の王国を設立するための霊的戦いをすることです——Ⅱコリント 10:3-5。

**Ⅲ. 召会の働きは、神の王国をもたらすことです。召会は神の王国を地上にもたらす責任を担っています——マタイ 6:10. 12:22-29. 啓 11:15. 12:10 :**

- A. 召会が生み出されたのは、王国をもたらすためでした——マタイ 16:18-19. 18:17-18. 啓 1:6, 9. 11:15 :
1. 召会の責任は、キリストの勝利を継続し、神の王国をもたらすことです—— 12:10. 11:15。
  2. 召会の地上での働きは、神の王国をもたらすことです。召会のすべての働きは、神の王国の原則によって支配されています。
  3. 召会には天の意志を地上にもたらし、地上でそれを遂行する責任があります——マタイ 6:10. 7:21. 12:50。
- B. 天の支配の下で生み出される召会は、天の支配に服従することのゆえに、神の敵を対処します—— 16:19. エペソ 6:10-18 :

1. 天の王国が確立されるために、靈的戦いの必要があります——マタイ 12:22-29。
  2. 召会の責任は、キリストが地上で戦った戦いを継続することです。召会は、キリストがサタンに対して遂行した勝利の働きを継続しなければなりません——ヘブル 2:14. I ヨハネ 3:8 後半. コロサイ 2:15. 詩 149:5-9。
- C. 召会は、祈って神の王国をもたらすべきです——マタイ 6:10 :
1. 王国が来るのは自動的ではありません。もし祈りがなければ、王国が来ることはできません。
  2. 召会の祈りは、サタンを阻止する最も有効な手段です—— 16:19. 18:18。
  3. 召会は天の出口であり、天の権威が地上で表現されるようにしなければなりません—— 16:18-19. 18:18。
  4. 真の祈りは、神と同労して、神の王国を地上にもたらし、神のみこころを地上で遂行することです。このゆえに、祈りは靈的戦いなのです—— 6:10. II コリント 10:4. エペソ 6:12。
- D. 召会は戦いの祈りを発して、神の王国をもたらし、神の敵を追い払う必要があります :
1. そのような祈りが示しているのは、わたしたちが神の側に立ち、神の敵に反対しているということです。
  2. 戦う祈りは、暗やみの勢力を追い払い、神の権威をもたらし、神がご自身のみこころを地上で行なうことができるようにします——マタイ 6:10。
  3. 神の王国が地上に来ることができるかどうか、また神が地上で支配することができるかどうかは、わたしたちが戦う祈り、すなわち靈的戦いの祈りをするかどうかにかかっています——詩 144:5. イザヤ 64:1。